



第4期宮前区区民会議 第1回会議 次第

～みんなで力を合わせてくらしやすい地域社会をつくろう～



日時：平成24年5月22日(火)18:00～20:00

場所：宮前区役所 4階大会議室

委嘱状交付

18:00～18:10

1 開会あいさつ 18:10～18:12

2 出席委員紹介・事務連絡 18:12～18:20

2ページ

3 第4期宮前区区民会議の進め方 18:20～18:30

3～5ページ

4 正副委員長の選出 18:30～18:40

委員長：_____

副委員長：_____

【座席移動 以下進行、委員長・副委員長】

5 議事

アンケートについて意見交換 18:45～19:50

6～9ページ

【議事終了】

6 その他諸連絡 19:50～20:00

【配布資料】

1ページ 座席表

2ページ 第4期宮前区区民会議 名簿

3ページ 宮前区役所区民会議の枠組

A3資料

4ページ 任期2年間の流れ

A3資料

5ページ 8月までのスケジュール

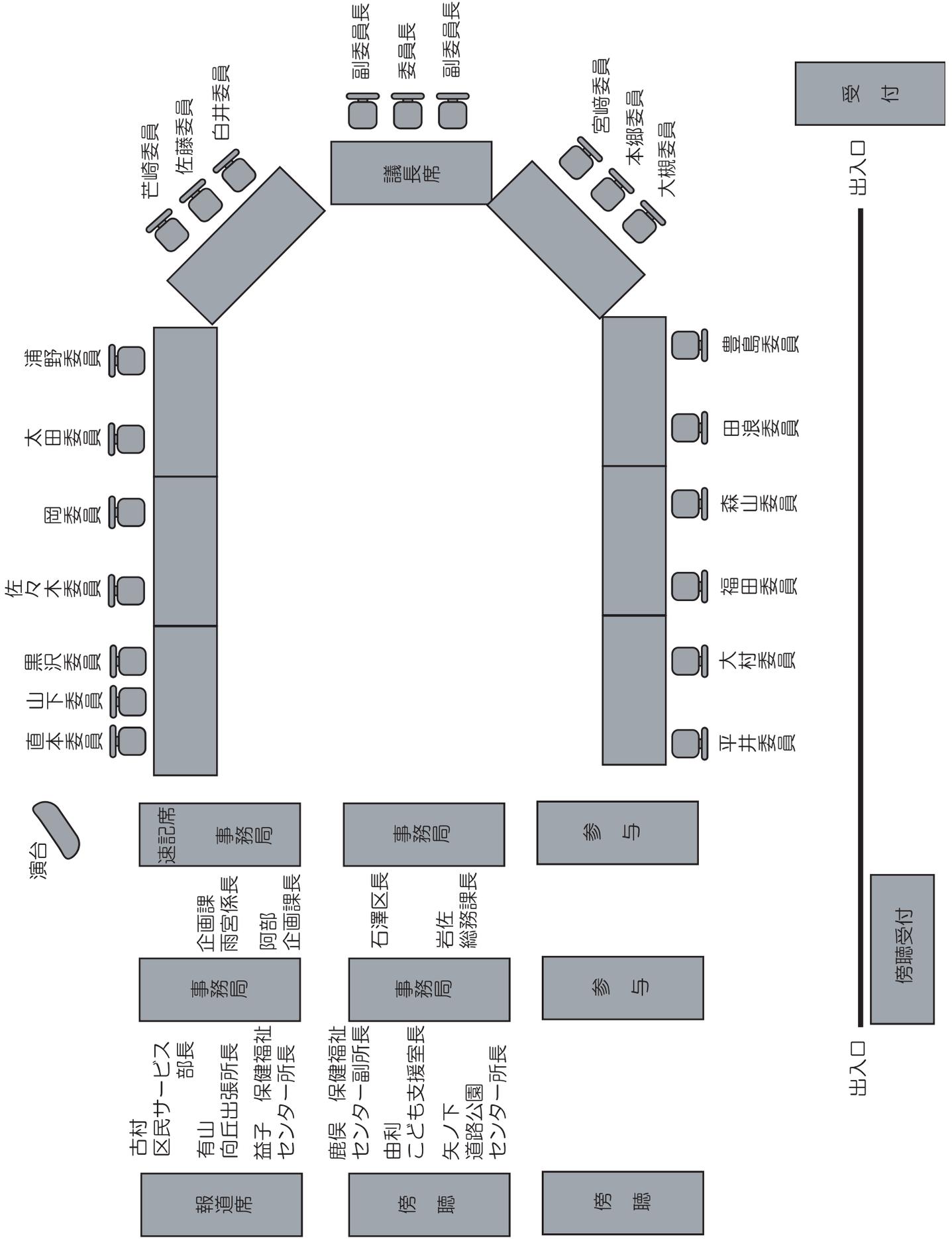
A3資料

6～9ページ 地域課題アンケートまとめ

A3資料

第4期宮前区区民会議 第1回全体会

窓 東急ストア側



第4期宮前区区民会議 名簿

No.	氏名	お住まい	分野	団体名等	新任/再任
1	平井 賞子	宮崎5丁目	①防災・地域交通	宮前区安全・安心まちづくり推進協議会	再任
2	大村 康平	宮崎6丁目	②福祉・健康	宮前区社会福祉協議会	再任
3	福田 美亘	五所塚1丁目		宮前区老人クラブ連合会	新任
4	森山 征男	有馬3丁目		宮前区スポーツ推進委員会	新任
5	田浪 由紀子	有馬3丁目		宮前区子ども・子育てネットワーク会議	新任
6	豊島 このみ	有馬7丁目	③子育て・教育	宮前区民生委員・児童委員協議会	再任
7	大槻 幹雄	菅生3丁目		宮前区地域教育会議	新任
8	本郷 一雄	菅生3丁目	④自然・生活環境	グリーンフォーラム 21 みやまえ世話人会	新任
9	宮崎 孝	馬絹	⑤産業・まちの活力	宮前区商店街連合会	新任
10	白井 志津子	土橋7丁目	⑥文化・観光	宮前区文化協会	新任
11	佐藤 林吉	水沢3丁目	⑦地域組織・ まちづくり	宮前区全町内・自治会連合会（向丘地区）	新任
12	芒崎 八重子	梶ヶ谷		宮前区全町内・自治会連合会（宮前地区）	新任
13	浦野 珠里	平4丁目	⑧地域特性	フロンタウンさぎぬま	再任
14	藤田 信吾	けやき平1丁目		宮前区まちづくり協議会	再任
15	太田 公子	宮崎		公募	新任
16	岡 毅一郎	土橋7丁目		公募	新任
17	佐々木 良司	土橋3丁目		公募	新任
18	黒沢 一之	平3丁目		区長推薦 宮前区全町内・自治会連合会顧問	新任
19	山下 浩	神木1丁目		区長推薦 第3期区民会議 委員長	再任
20	直本 享子	宮前平3丁目		区長推薦 第3期区民会議 副委員長	再任

【参与】

市議会議員

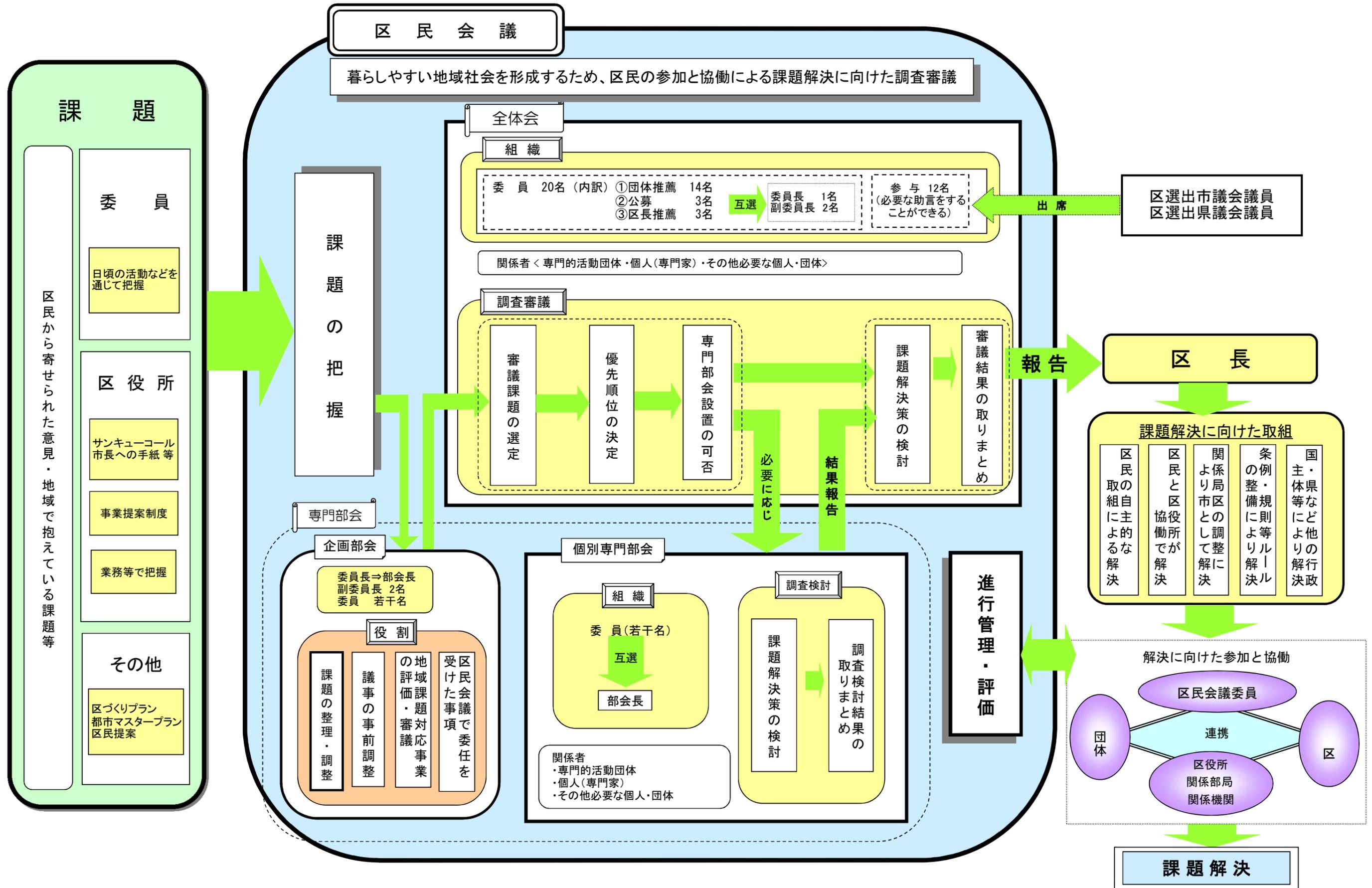
浅野 文直
石川 建二
石田 康博
織田 勝久
添田 勝

竹田 宣廣
田村 伸一郎
矢澤 博孝
山田 晴彦

県議会議員

飯田 満
土居 昌司
持田 文男

宮前区区民会議の枠組



第4期宮前区区民会議 進行イメージ

		平成24年度											平成25年度																				
		課題出しと 審議テーマ選び			現状の洗い出しや先進事例等のリサーチ					アイデア出しと 具体的解決策の検討			プランづくり			第4期まとめ																	
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月									
進行 目安		事前 打合 せ会	第1回 全体会	・委員の興味関心 ・課題出し ・審議テーマ選び			第2回 全体会	【専門部会発足】 ・各テーマについて の現状調査 ・目指すべき姿や 理想像の確認					第3回 全体会	・解決すべき課題 の洗い出し ・先進事例のリサ ーチ等			第4回 全体会				第5回 全体会				第6回 全体会				第7回 全体会	区長 への 提案	第8回 全体会		
企画 部会			①	②			③			④		⑤	フォー ラム・ 中間 報告	⑥		⑦		⑧		⑨		⑩		⑪	フォー ラム・ 総括 報告								
A部会						①	②		③	④		⑤		⑥		⑦	⑧		⑨	⑩													
B部会						①	②		③	④		⑤		⑥		⑦	⑧		⑨	⑩													

部会は必要に
応じて設置し
ます。

地域課題把握アンケートを反映

第4期宮前区区民会議 今後のスケジュール

	5/9 打ち合わせ	5/22 全体会①	6月 準備部会	7月 企画部会	8月上旬 全体会②
進行目安	区民会議の概要について アイデア出し	アイデア出しと意見交換①	意見のグループ分けと関連付け テーマ選びの方向性確認	審議テーマ案づくり	必要に応じ、専門部会発足・プレ部会開催 審議テーマ決定
	<ul style="list-style-type: none"> ●自治基本条例のDVD鑑賞 ●区民会議の概要 ●任期2年間の流れ ●各委員自己紹介 <p style="text-align: center;">地域課題把握アンケートを実施。第1回会議へとつなげる</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●委嘱状交付 ●正副委員長の選出 ●審議テーマを決めるためのアイデア出し ●8月の全体会日程決め 	<ul style="list-style-type: none"> ●審議テーマ選びの方向性確認 ・区民会議で取り組むべきこと ・区民会議だからこそできること ・第4期メンバーだからこそ取り組めること ●既に把握された課題との突合 ●課題の分類と関連付け <p>※区民会議委員であればどなたでも参加いただけます。ぜひみなさん御参加ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●審議テーマ案づくり <p style="text-align: center;">※委員長・副委員長と希望者若干名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●各テーマの優先順位付け ●審議テーマ決定 ●所属部会決定 ●プレ部会開催 <ul style="list-style-type: none"> ・部会長選出 ・審議テーマについて自由に意見交換 ・部会日程決め ●11月の全体会日程決め

【地域課題把握アンケート まとめ】

分野	番号	提案者	ジャンル	課題	課題の概要	解決策・解決への取組
①安全で快適に暮らすまちづくり (防犯・防災・交通・住環境)	1	佐藤	交通	通学児童の安全確保	稗原小学校児童の登校の場合 道幅：4m（側溝55cm含む） 距離：115m（車道・歩道の区別なし） 時間帯交通量：児童55名、自動車40台、バイク10数台	3名にて見張りをやっているが、どう指導すれば安全に通学できるか。
	2	直本	交通	交通不便地域の対応	交通網の整備あるいは交通不便な地域に住んでいる方の足の確保	近隣相互の協力、地域支援。バス・タクシーなどの乗り物の整備
	3	藤田	交通	公共交通不便地域	高齢化して今のバス路線では不便な地域がある。公共施設への足が不便。	コミュニティバスの導入 公共施設へのバス路線
	4	山下	交通	交通環境整備	●区役所・駅へのアクセス不便（特に初山・五所塚・有馬地区） ●区内の東西交通不備 ●田園都市線・東名高速で東西分断。区内一体感に問題あり。	都市計画道路未整備部分の整備促進（特に梶ヶ谷菅生線、登戸野川線）道路があればバス路線新設や組み合わせも可
	5	平井	防犯	駅前交番	宮崎台駅前交番がない。防犯安全確保のための、交番をふやす。	
	6	平井	防犯	子どもの安全確保。夜間の防犯の矛盾点	見守りのパトロールがあるが、その反面子どもたちは、警戒しすぎて地域での気軽な挨拶ができていない。学校があまりにも閉鎖されている面もある。	
	7	芒崎	住環境	トンネルの清掃	通学路でもある梶ヶ谷の尻手黒川道路につながるトンネル内がはとの糞等で汚れが目立ち、不衛生。安心して気持ちよく通れるように。	地域住民の協力。どのように清掃を行うか、清掃用具等にかかる費用はどうか。か。相談をしながら実行できれば。
	8	宮崎	住環境	美観景観も含めた各種建造物のデザイン性を高めるための制度提	周囲を見渡せば、街中の各種建造物はデザイン的な視点から調和の取れていない箇所が多すぎる。	デザインの役割は、人の心を癒し、夢や、楽しさ、感動を与える。街づくりの基本は先ず、デザイン力の向上だと思いますが。宮前平駅前前の交番の外観デザインは地域の活力を低下していると思われる。
	9	本郷	住環境	ラブホテル建設	川崎 I C おりて清水台方面に向かう処、旧道路公園事務所横の空き地にラブホテル建設のうわさあり	うわさを確認して本当なら阻止の動きにつなげたい
	10	大槻	防災（工コ？福祉？）	災害に強い地域の実現	原発停止等による電力不足対応。災害時の病院・薬の対応。一人住まいの老人対応。	①電力エネルギーは集中から分散へ。太陽光発電パネルを公共施設・森林・川岸等に設置⇒売電②病院・薬局データを電子化し、クラウド化③一人住まいの老人対応で、病气・薬・連絡先等の覚書を冷蔵庫に④災害時の緊急物流対応
	11	黒沢	防災	防災関連	地震等災害に備える。避難路・場所の確認。区民各自3日分の水・食糧等を備蓄する。	ヘルメット・ライト・ラジオ等の用意。 ・防災フェアの開催、会場に行く足の確保。市バスの乗り継ぎができないか？ 区としての防災指針。または対策立案。
	12	山下	防災	防災対策	宮前区での防災の特徴。津波なし、溢水、木密地域少ない。したがって、各家庭での対応、備蓄倉庫、帰宅困難者などが主眼	
	13	大村	健康	健康の増進	①医療保険料の増大 年間37兆円にも達する ②生活習慣病の増加 ③介護者の増加と家庭問題 ④医薬品に依存する生活	①quality of lifeの向上をめざす②週6回の公園体操の実施③積極的体毒の排出（デトックス）
	14	浦野	健康魅力 コミュニティ	坂道を活かしたまちづくりの長期的な推進	第3期においては冊子製作の話までしかできなかったという印象。活用や健康づくりまで話を広げていくことができれば。	坂道マップの活用。区民の方々が坂に親しみを持つ環境づくり。あわせて、それらの下地に必要な健康づくり、体カづくり。
	15	太田	地域福祉	福祉ゾーンをつくる	宮前区には市営住宅などの公営住宅が多い。福祉的対応のできる施設を呼び込み安心してくらせる「まち」にする。	
	16	太田	高齢者（コミュニティ？）	孤立死を防止しよう	宮前区は人の入れ替わりの早いところのため、お互いに交流のないまま過ごしている。隣近所の交流のある地域を目指したい。	地域でのイベントを考える、または集まれる場を設立し、定期的に開く。

17	福田	高齢者 (コミュニティ?)	高齢者の孤独死・孤立死問題	地域における人間としての絆が大切なことをそれぞれ自覚してほしいそれが欠けているような気がする。	町内会を中心に老人会・社会福祉協議会・民生委員等が連携し行政と一体になって見守りの組織作りに取り組んだらどうか。
18	田浪	子育て	「地域」意識の向上…子育て	宮前区は子育てグループが多く若いお母さん達が積極的に地域活動に参加してくれている。しかし、こどもの手が離れてくると地域から遠ざかってしまう人も多い。	子育て時期に仲間作りだけでなく、地域で自分自身を生かそうという意識を持ってもらえるような講座・講習会を開催するなど
19	岡	子育て	○ 地域のお年寄りによる子育て支援・学業支援の強化(中長期的目標)	将来的には区の税収は厳しさを増し、市内7区それぞれが区の特徴を出し、住民に住んでもらうことを考えなければならぬ時期が来るものと思われる。宮前区は30代・40代の若い層の転入出が激しいと言われていますが、一方で、区は「教育レベルが高い」と言われています。そこで、30代・40代のファミリー層に、「安心して教育が任せられる、住みよいまち」であることをPR出来ないかと考える。教育は短期間で成果が出るものではないが、「子育てに理解のあるまち」「児童を安心して預ける諸施策が充実しているまち」を前面に打ち出すことで転入が促進され、転出後も自分が育ったまち宮前区に帰ってくるということができるよう、地域のお年寄りに協力依頼する支援策。	既にヤングママを対象に「悩み相談」、 「子育て支援」、両親共働きの方々には「わくわくプラザ」等が活動しています。が、これらのさらなる支援のため、地域のお年寄り(老人クラブ、子供のお相手が出る高齢者等)に働きかけ、子育て支援、学業支援の手助けをしてもらう地域ぐるみの人間形成型支援の実施。
20	大槻	子育て	家庭教育の支援強化	子どもを取り巻く環境は核家族化・孤立化・共稼ぎが進み、社会全体で家庭教育支援が必要。この観点から地域による親の家庭教育支援や子どもへの家庭教育支援が重要であり、新たな取り組みが必要。「わくわくプラザ」や「こども文化センター」では不十分。	異世代交流。「親育ち・子ども支援地域コミュニティ」構築。拠点は誰でも歩いている距離で。そこに行くとか誰かしら自分の興味を引く。すなわち地域の小学校。親の持っていないスキル・体験を通じて。未就学児の親へも対応。学校支援センターとも連携。(地域人材・シニア人材)
21	大村	子育て	定年後の生きがい探し	①ポスト川崎都民②団塊世代の増加③シニア世代の活性化	①生涯学習の充実②ボランティア活動への参加③高齢者大学の創設④シニアよろず相談の利用促進
22	黒沢	自然	環境問題	花とみどりのまちづくり、四季折々気持ちの良い散歩道づくり	◎花・鉢物等の配布 ◎公共の場にごみを捨てないことが重要 ◎区民にその旨を絶えず広報する
23	岡	自然	住民の手による「緑あふれるまちづくり」の推進(短期的目標)	いつの間にか緑がなくなりマンション群が目立つようになった。このままでは、宮前区もベトナム化(住む)し、「暮らすまち」にはならない。「花とみどりのあふれるまちづくり」のため、緑化に取り組んでおられる区内の推進団体と一緒に会し、住民に「花・緑」に興味を持ってもらうイベント施策があればと考えます。	・「緑化週間」、「地域での花祭り」「区民祭」等における、花の展示即売、花に関する講習会の実施。 ・「緑化運動」に取り組んでいる団体の区内表彰。(活動されている団体の励みにもなる)
24	平井	自然	緑の保全、緑のある地域づくり	マンションが多くたち開発されるがそこにも、しっかりと緑地の確保ができるように。	解決方法はみんなで話し合っ行ってものだと思います。
25	本郷	自然	平瀬川の水質	地下水路を通じて月に3回ほど汚水が流入している。発生を追及し、やめさせたい。	地下水路の要所にのぞき窓を設け、市民が確認できるようにしてほしい。
26	白井	公園	土橋7丁目公園トイレについて	公園にトイレが無いということでは不便を感じる人が多い。老人会主催のバスも発着するので、ぜひとの声があります。	
27	福田	エコ	廃棄物の減量化	普通ごみについて一般住民の関心が無さ過ぎるような気がする。減量化についてまちぐるみで取り組んだらどうか。	一般住民はごみは無料で捨てられると思うている。廃棄物には処理費用に相当な税金が使われていることや分別収集のことをPRし、啓蒙してはどうか
28	大槻	農業	農業の育成	・分散農地の効率化 ・中堅企業の活性化	①分散農地にセンサーを設置し、かんきょうを集中管理して効率化をはかる ②宮前区の大学や近郊大学と中堅企業を連携させ、イノベーションをはかる

づくり

③人を育て心を育むまちづくり
(子育て・生涯学習・人権)

④環境を守り自然と調和したまちづくり
(エコ・自然・公園)

⑤活力にあふれたまちづくり
(産業振興)

29	岡	農業 (魅力?)	農産物地産地 消の推進 (短期的目 標)	宮前区まちづくり協議会で「農産物直売所マッ プ」が作られた。まちづくり協議会と連動して地 産地消を強かに推進出来ないものか。目的は、地 域の住民に①区内にも元気な農家があることの紹 介②地産地消を勧めることで地域住民と農業従事 者のWinWinの関係構築する。最終目的は、区 内の住民に宮前区は生活しやすいor暮らしやすい まちであることのPRや認知度アップをはかるこ と。野菜類高騰の折、住民、生産者双方にメリッ トが期待出来るものと考えます。	宮前区まちづくり協議会で「農産物直売所マッ プ」が作られた。まちづくり協議会と連動して地 産地消を強かに推進出来ないものか。目的は、地 域の住民に①区内にも元気な農家があることの紹 介②地産地消を勧めることで地域住民と農業従事 者のWinWinの関係構築する。最終目的は、区 内の住民に宮前区は生活しやすいor暮らしやすい まちであることのPRや認知度アップをはかるこ と。野菜類高騰の折、住民、生産者双方にメリッ トが期待出来るものと考えます。	年2回(春・秋)に区内生産者一堂に集 待ってもらい、展示販売会(収穫祭)を実 施。 ・出展生産者ブースを設け、自作の生産物 を展示販売。 ・農産物直売所マップの配布。家庭菜園の 作り方講習。採れた野菜での料理教室 等々。 ・展示会の場所は北部市場、JAセレサ川 崎、宮前区役所広場、宮崎台公園etc
			産業 (こそだ て?)	産業振興を意 識した起業家 塾の提案	地域経済の繁栄は産業の振興を常に実践すること と云われている。多様かつ発展性に富んだベン チャー企業や、将来を囑望される多岐な中小企業 の出現を願っている。	小学校、中学校における課外活動の一環と して区内在住の企業家OB等による起業家 の卵を育てるための起業家塾の実現が望ま れる。
30	宮崎	魅力	友好都市との 交流	例年通り佐久市との交流を続ける	より多くの参加者が増える様努力する。	
31	黒沢	魅力	観光大使、親 善大使の組織 化の提案		宮前区の特徴、存在などを地球規模にて発 信するために、宮前区とゆかりのある県 外、海外在住者を組織化して生活の中での 宮前区のPR役を担う。年に数回頻度、レ ポート提出も行う。この得られた情報をどの ように活用するかなども検討したい。	
32	宮崎	魅力				
33	山下	魅力 ハコモノ	「ハコモノ」 または「競技 場」の建設	川崎は「おんがくのみち」と言いながら宮前区内 にはしかるべき建造物が無い。また、大会を開催 できるような競技場が無い。	適当な用地の発掘・確保が必要	
34	黒沢	区役所サービ ス(生涯学 習?)	区役所ホーム ページの充実	広報誌だけでは足りない	・無料パソコン教室の開催 ・フェイスブックの利用	
		区役所サービ ス	多すぎる回覧 物	多すぎる、情報の統一化		
35	平井	地域コミュニ ティ	地域サービス のネットによ る検索	宮前区は転入者が多いので各種のサービスを容易 に見つけ出せるように。公的サービス以外のボラ ンティア的な安易なサービスをネットで検索でき るシステム作り。ボランティアの人々も登録して もらう。	マッチングシステムを作り、図ったことを 解決しやすくする。子育て支援・スポーツ 支援もあらう。	
36	大槻	地域コミュニ ティ	みんなが参加 できるお祭り	みんなが参加できる祭りが少ない。(区民祭・ふ れあいフェスタ)参加のみでなく、手伝いできる 体制のをつくる。まちづくりへ積極的に手伝いし ている人がまだ少ない。	必ずしも大きな祭りだけでなくもよい。小さ な祭りの積み重ね(例:盆踊り)区内での 共通意識が持てるもの。ウォーキング大会 なども考えられる。	
37	藤田	地域コミュニ ティ	世代間交流	普段接する機会が少ない世代を交流することで新 たな発見があったり、地域の見方が変わったりす ることがある。そんな機会を増やしていきたい。	既にうえるかむクラスで民生委員さんと子 育て中のお母さん達との交流があったり子 育てフェスタでは中学生ボランティアが遊 んでくれていたりしているが大変好評であ る。気軽に交流できるようなネットワーク 作り。	
38	田浪	地域コミュニ ティ	世代間交流	それぞれの世代間の交流だけでなく幅広い年代の 人たちが参加できるグループがあるとよい。	ワンクラブなどは比較的世代が限定さ れていないように思う。パトロールなど防 犯対策を行って欲れているが、世代交流に も一役買ってもらえないだろうか？	
39	田浪	地域コミュニ ティ	「地域」意識 の向上…3～4 0代	時間が無くもともと生活に追われる30～40歳代 の人たちに地域の大切さを意識してもらいたい	「楽しい」「お得な」「楽できる」などを キーワードに地域に参加するきっかけづく りをする。商店街とのタイアップ企画な ど。	
40	田浪	地域コミュニ ティ				

⑥ 個性と魅力が輝くまちづくり
(魅力発信・芸術振興)

⑦ 参加と協働による市民自治のまちづくり
(地域コミュニティ・区役所サービス)

41	平井	地域コミュニティ	地域の町内会。子ども会の加入率の減少	地域で、お互い助け合いのできる触れ合いのあるまちづくり。子どもたちに、良いふるさとづくり。町内会、子ども会の魅力ある活動の工夫と情報交換	解決方法はみんなで話し合っ行って行うものだと思います。
42	山下	地域コミュニティ	町内会・自治会活性化	地域を動かす団体は町内会・自治会。例えば防災・高齢者対策など。新住民の地域に対する意識が低い。役員のなり手がいない。組織率60%台	・町内会、自治会の統一的指針を作成する。好事例を紹介する。防災対策を前面にだす。(今回の委員は自治会関係者が多い)
43	直本	地域コミュニティ	コミュニティ作り	転入・転出が多く、また、一人暮らし世帯も増えている中で、地域にとけこめない人々も多数いる。もう少し地域の輪や近隣のつながりが深められるコミュニティ作りをすすめたい。	近隣のお付き合いを深める
44	平井		1期2期3期に行った提言の、見守りと、検討	決して面倒ということではなく、せつかく3期にわたって色々提言しているの、それを振り返ってみるのが大切と思います。3期に提言してた情報サポーター、坂道のことも続けていきたい。	
⑧ その他					